



滋賀県の犯罪情勢と抑止目標

令和2年滋賀県の
刑法犯認知件数 **6,039件**

前年に比べて732件減少。
犯罪率(注)も、全国平均48.3を下回る42.5でした。
(注)犯罪率は、人口1万人あたりの刑法犯認知件数を表します。

令和2年滋賀県の
特殊詐欺被害件数 **88件**

前年より56件減少。被害金額は、約1億5,100万円で前年より約1億9,800万円減少しましたが、依然として高齢者の被害が大きな割合を占めています。

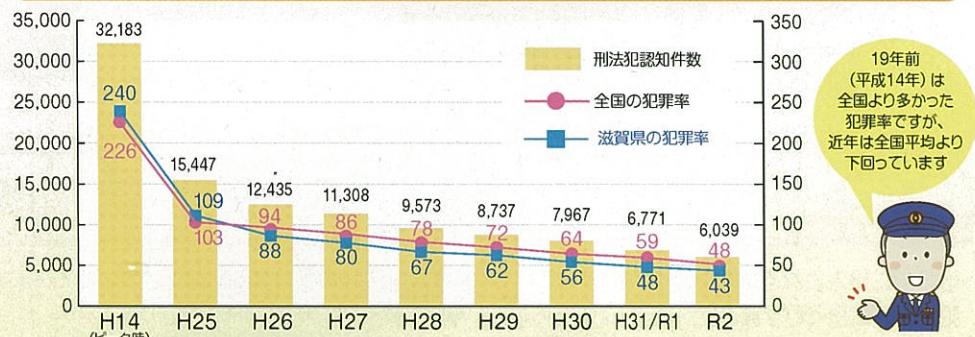


令和3年 抑止目標 「治安の良さを実感できる社会を目指して!」

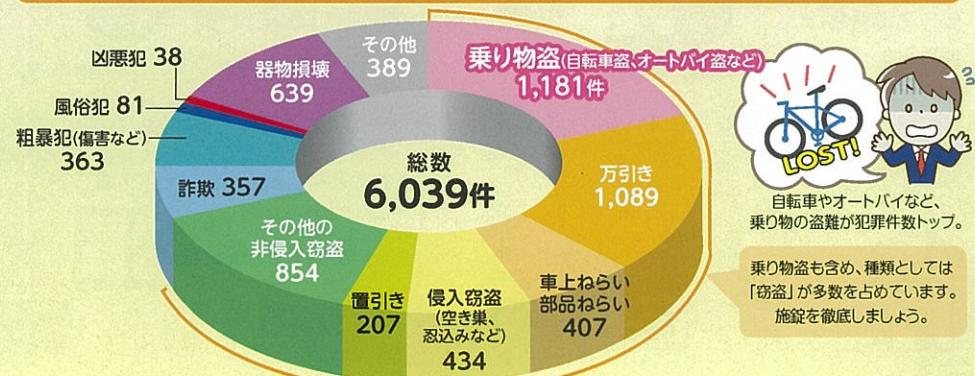
県民の心と力をあわせて! アンダー5,500件
特殊詐欺被害80件以下、住宅侵入窃盗被害150件以下

特殊詐欺被害防止、子ども・女性対象犯罪被害防止、住宅に侵入する窃盗被害防止
の3項目を重点対策とし、県民総ぐるみによる安全・安心なまちづくりに取り組みます。

滋賀県の犯罪発生状況



滋賀県の犯罪内訳(令和2年)



4つのかけてなくそう犯罪

挨拶でお互い安全安心!

声を
かける

安全パトロールで防犯の町に!

呼び
かける

鍵を
かける

気!に
かける

少しの外出や駐車でも必ず鍵を!

気づきが高齢者や子どもを守る!

滋賀県は絶対に犯罪を
許しません!!



滋賀県警察
マスクキャラクター
けいたくん



滋賀県
イメージ
キャラクター
うわたん



滋賀県
イメージ
キャラクター
さっぽろ

「なくそう犯罪」滋賀安全なまちづくり実践県民会議 事務局

TEL.077-528-3414 <https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kurashi/bouhankoutsu/>

滋賀なくそう犯罪



とくしゅ さ ぎ

特殊詐欺(振り込め詐欺)被害防止対策



警察です。
キャッシュ
カードを
預かります。

銀行です。
暗証番号を
教えて
ください。

警察官や銀行員をかたり、「キャッシュカードが使えなくなった」、「還付金がある」、「サイト料金が未納で支払いがないと裁判になる」などの電話をかけて不安にさせ、キャッシュカードやお金をだまし取る詐欺が県内でも増加しています。



銀行での振込みだけでなく、「コンビニで電子マネーを買って番号を教えてほしい」、「コンビニの収入代行でお金を支払って欲しい」などと言ってだまし取る手口が発生しています。

思い込まない!



自分は大丈夫という思い込みは捨てて、日頃から対策を取りましょう。

相談する!



見えない電話の相手(話)を簡単に信用せず、急ぐこそ、家族、知人、警察などに相談しましょう。

電話に出ない!



電話は常に留守番電話に。詐欺撃退メッセージが有効です。

詐欺被害防止のため留守番電話にしています。お名前とご用件をお話しください。

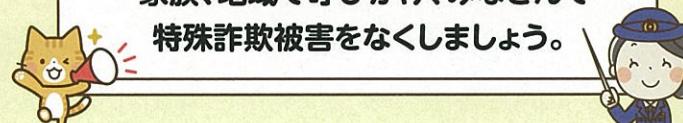
気にかける!



犯人は、いつ・どのようなタイミングで近づいてくるかわからないので、みんなで呼びかけあって、被害に遭わないようにしましょう。

特殊詐欺は 「他人事」ではありません。

家族、地域で呼びかけ、みんなで特殊詐欺被害をなくしましょう。



子ども・女性を対象とした犯罪 被害防止対策

気をつけて 子どものゆうかい・声かけ

外では1人で遊ばない!



知らない人についていかない。
連れて行かれそうになったら大声を出し、すぐに逃げる!



外出する時は、必ず「誰と」「どこで」「何をするか」「何時ごろ帰るか」を伝えよう!



危険な目にあっても、しかられることを恐れて黙っている子どももいます。普段から子どもとのコミュニケーションを大切にしましょう。

気をつけて 痴漢等の被害

イヤホンで音楽を聴きながらやスマートフォンを使いながらの歩行は、迫ってくる危険に気づきにくいのでやめましょう。



暗い夜道や人通りの少ない道の通行は避けましょう。



電車では、混み合う車両を避け、比較的空いている車両に乗りましょう。



じゅうたく しんにゅう せっとう 住宅に侵入する窃盗 被害防止対策

家の中に侵入される被害に遭うと、犯人と偶然出くわすなど、財産被害だけでなく、身体的な被害を受ける場合もあります。



実は 在宅中の侵入窃盗が3割以上を占めています。在宅中であってもカギをかけましょう。

無施錠での被害件数(令和2年)

空き巣 35件 131件

忍び込み 22件 46件

居空き 13件 9件

*グラフの白帯は総被害件数

在宅時やごみ捨てなどの短時間の外出でもカギをかけましょう。



二重ロック(補助錠)、防犯フィルム、センサーライトの設置などをしましょう。



長期間の留守は、隣近所などへの声かけや、新聞を止めるなどの措置をとりましょう。



足場になりそうなものを窓の近くに置かないようにしましょう。

